

令和5(2023)年度クリーニング師試験

試験問題【学科試験】

- 1 問題数は、「衛生法規に関する知識」10問、「公衆衛生に関する知識」10問、「洗たく物の処理に関する知識」10問の計30問です。
- 2 法令等においては、「洗濯」と「洗たく」の2種類の表現がありますが、本試験では「洗たく」に統一して記載しています。
- 3 各問ともア～ウの3つの選択肢の中から正解を1つ選び、解答用紙の該当するものを○で囲んでください。

なお、2つ以上を○で囲んだ場合、得点にはなりません。

(例)

学科試験問題

- 1 次のうち、栃木県の県庁所在地として、正しいものはどれか。

ア 日光市

イ 宇都宮市

ウ 栃木市

解答用紙

1 ア イ ウ

栃 木 県

衛生法規に関する知識

1 次のクリーニング業法第1条（目的）に関する記述のうち、正しいものはどれか。

- ア クリーニング業に対して、営業者保護の見地から必要な指導及び取締りを行うこと。
- イ クリーニング業の経営を公共の福祉に適合させること。
- ウ クリーニング業の振興等を通じて、その衛生水準の維持向上を図ること。

2 次のクリーニング業法第2条（定義）に関する記述のうち、正しいものはどれか。

- ア クリーニング業には、リネンサプライ業は含まれない。
- イ 営業者には、洗たくをしないで洗たく物の受取及び引渡しをすることを営業とする者は含まれない。
- ウ クリーニング所には、洗たく機等の洗たくに必要な設備を設け、これを公衆に自ら利用させる施設は含まれない。

3 次のA、B、Cの消毒を要する洗たく物に関する記述のうち、厚生労働省令で指定する洗たく物として正しい組合せはどれか。なお、A、B、Cはすべて、営業者に引き渡される前に消毒されていないものとする。

- A 伝染性の疾病にかかっている者が使用した物として引き渡されたもの。
- B 病院又は診療所において療養のために使用された寝具その他これに類するもの。
- C 手ぬぐい、タオルその他これらに類するもの。

- ア Aのみ
- イ AとBのみ
- ウ AとBとC

4 次の苦情の申出先の明示に関する記述のうち、クリーニング所の店頭に掲示しておく事項として正しいものはどれか。

- ア クリーニング所の名称、代表者氏名及び電話番号
- イ クリーニング所の名称、電話番号及び営業時間
- ウ クリーニング所の名称、所在地及び電話番号

5 次のクリーニング師の設置に関する記述のうち、誤っているものはどれか。

- ア 規模の大きいクリーニング所においては、作業部門ごとに1人ずつのクリーニング師を置かなければならない。
- イ 洗たく物の受取及び引渡しのみを行うクリーニング所には、クリーニング師を置かなくてもよい。
- ウ クリーニング業の営業者は、クリーニング師でなくてもよい。

6 次のクリーニング業法に関する記述のうち、誤っているものはどれか。

- ア 営業者は、クリーニング所の構造設備について都道府県知事の検査を受けた後であれば、その構造設備がクリーニング業法の規定に適合する旨の確認を受ける前に当該クリーニング所を使用することができる。
- イ 営業者の地位を承継した者は、遅滞なく、その事実を証する書面を添えて、その旨を都道府県知事に届け出なければならない。
- ウ 都道府県知事は、営業者又はその使用人で、洗たく物の処理又は受取及び引渡しの業務に従事するものが伝染性の疾病にかかり、その就業が公衆衛生上不相当と認めるときは、期間を定めてその業務を停止することができる。

7 次のクリーニング師の免許証の訂正の申請に関する記述で、() に当てはまる語句として、正しいものはどれか。

本籍が茨城県のAさんは、栃木県のクリーニング師試験に合格し、クリーニング師免許を受けた。その後、本籍を群馬県に変更したため、() 知事に免許証の訂正の申請を行った。

- ア 茨城県
- イ 栃木県
- ウ 群馬県

8 次のクリーニング師の免許に関する記述のうち、正しいものはどれか。

- ア クリーニング師の免許を受けようとする者は、本籍、住所、氏名及び生年月日を記載した申請書を、住所地を管轄する都道府県知事に提出しなければならない。
- イ 免許証の再交付を申請した後、失った免許証を発見したときは、免許を与えた都道府県知事に報告後、自己の責任により適切に処理しなければならない。
- ウ クリーニング師が死亡したときは、戸籍法に規定する届出義務者が、1月以内に免許を与えた都道府県知事に免許証を返納しなければならない。

9 次のクリーニング師の研修及び業務従事者に対する講習に関する記述のうち、誤っているものはどれか。

ア クリーニング所の業務に従事するクリーニング師は、業務に従事した後1年以内と、その後3年を超えない期間ごとに、都道府県知事が指定したクリーニング師の資質の向上を図るための研修を受けなければならない。

イ 営業者は、クリーニング所の開設の日から3年以内に、当該クリーニング所の業務従事者の中から、クリーニング業法で規定する人数の者に対し、都道府県知事が指定したクリーニング業務に関する知識の修得及び技能の向上を図るための講習を受けさせなければならない。

ウ クリーニング業法に規定する研修を受けたクリーニング師は、同法に規定する業務従事者に対する講習を受けた者とみなされる。

10 次の標準営業約款制度（Sマーク制度）に関する記述のうち、正しいものはどれか。



ア Sマークが表示されている店舗は、技術水準や事故の場合の補償制度などを完備した旨の登録を行っている。

イ Sマークは、Safety（安全）・Skill（技術）・Sanitation（清潔）の頭文字をとったものである。

ウ 標準営業約款は、都道府県の生活衛生営業指導センターが都道府県知事の認可を受けて、営業方法又は取引条件等を設定している。

公衆衛生に関する知識

- 1 次の世界保健機関（WHO）憲章における「健康」の定義について述べた記述で、（ ）に当てはまる語句の組合せとして、正しいものはどれか。

健康とは、肉体的、（ A ）に完全によい状態にあることであり、単に疾病又は（ B ）ないということではない。及ぶ限り最高の健康水準を享受することは、人種、宗教、政治的信条、（ C ）のいかんを問わず、すべての人間の基本的権利である。

	A	B	C
ア	精神的及び文化的	貧困で	年齢
イ	精神的及び社会的	虚弱で	経済状態
ウ	文化的及び社会的	障害が	性別

- 2 次のクリーニング所における感染症対策に関する記述のうち、誤っているものはどれか。

- ア 経口感染により拡大する感染症については、流水と石けんによる「手洗い」と、アルコール等による「手指消毒」が予防策として効果がある。
- イ 洗たく物は、吐物や糞便が付着していなければ微生物汚染はない。
- ウ 多くの微生物は湿度の高い環境で増殖しやすいため、洗たく物は乾燥状態で保管すべきである。

- 3 次のセレウス菌に関する記述のうち、誤っているものはどれか。

- ア クリーニング業の施設が関わる感染症として、病院リネンを介したセレウス菌による集団感染事例がある。
- イ セレウス菌が形成する芽胞を不活化させるには、消毒用アルコールが最も有効である。
- ウ セレウス菌は、土壌や河川水などの環境中に広く存在し、食中毒の原因菌となる場合がある。

4 次の消毒に関する記述のうち、正しいものはどれか。

- ア 病原性微生物を物理的又は化学的方法により死滅させ、あるいは人に感染させる量に達しない程度まで大幅に減少させること。
- イ あらゆる微生物を対象として、それらを全て死滅させること。
- ウ 特定の微生物を死滅させること。

5 次の「クリーニング所における衛生管理要領」に規定する、消毒効果を有する洗たく方法に関する記述のうち、正しいものはどれか。

- ア 洗たく物を 80℃以上の熱湯で 10 分間以上処理する工程を含むもの。
- イ さらし粉、次亜塩素酸ナトリウム等を使用し、その遊離塩素が 200ppm 以上の液に 20℃以上で 5 分間以上浸し、終末遊離塩素 100ppm 以上になるような方法で漂白する工程を含むもの。
- ウ 四塩化（パークロル）エチレンに 10 分間以上浸し洗たくした後、四塩化エチレンを含む状態で 40℃以上に保たせ、5 分間以上乾燥させる工程を含むもの。

6 次の建築基準法の用途地域規制とクリーニング所との関係に関する記述で、() に当てはまる語句の組合せとして、正しいものはどれか。

建築基準法では、引火性溶剤を用いるドライクリーニングを営む工場は、(A) においては立地可能であるが、(B) では規模等にかかわらず、立地が制限される。

A

B

- | | |
|---------------|-------------------|
| ア 商業地域及び工業地域 | 第一種低層住居専用地域 |
| イ 工業地域及び準住居地域 | 商業地域 |
| ウ 工業地域 | 商業地域及び第一種低層住居専用地域 |

7 次のVOC（揮発性有機化合物）に関する記述のうち、誤っているものはどれか。

- ア ドライクリーニングに使用する石油系溶剤は該当するが、テトラクロロエチレンは該当しない。
- イ ドライクリーニングにおけるVOC削減の手段としては、こまめに溶剤容器に蓋をするなどの管理の徹底が挙げられる。
- ウ ドライクリーニングにおける脱臭装置の排出口への設置や溶剤回収乾燥機の導入は、溶剤からの蒸発に由来するVOCの排出を減らす対応として有効である。

8 次の環境を守るための規制に関する記述で、() に当てはまる語句の組合せとして、正しいものはどれか。

(A) は、環境を汚染し健康障害をきたすおそれがあることから、(B) の有害物質に指定されるなど様々な法律で規制されているため、(C) に努め、環境中への放出を極力抑制し、その取扱いには十分配慮しなければならない。

	A	B	C
ア	テトラクロロエチレン	水質汚濁防止法	回収再利用
イ	石油系溶剤	大気汚染防止法	再資源化
ウ	テトラクロロエチレン	クリーニング業法	再資源化

9 次の水質汚濁防止法に基づく規制に関する記述のうち、正しいものはどれか。

ア クリーニング所（洗たく物の受取及び引渡しのみを行うものを除く）では、洗たく業の用に供する洗浄施設が特定施設に該当する。

イ テトラクロロエチレンは、排水に伴う規制はあるが、地下への浸透に関する規制はない。

ウ テトラクロロエチレンは規制の対象物質であるが、フッ素系溶剤は対象物質ではない。

10 次のドライクリーニング溶剤に関する記述のうち、誤っているものはどれか。

ア 石油系溶剤は、引火性があり、消防法で規定する危険物に分類される。

イ 石油系溶剤は、洗たく物に残留すると化学やけど（皮膚障害）を発生するおそれがある。

ウ テトラクロロエチレンは、揮発しやすいので、短時間で洗浄、乾燥ができ、生産性が高いため、日本国内での使用率は、石油系溶剤より圧倒的に高い。

洗たく物の処理に関する知識

1 次の繊維素材に関する記述のうち、正しいものはどれか。

ア 絹は、発色が鮮やかで、しなやかさと吸湿性に優れている。また、紫外線により黄変が進行するので、白地や淡色製品の保管には特に注意を要する。

イ 麻は、靱皮（じんぴ）繊維であり、夏向きの素材に適している。シワになりやすいが、アイロンで容易に直しやすい。

ウ 羊毛は、弾性に優れ、シワになりにくく温かいなどの特徴がある。そのほか、湿潤状態で揉まれると、繊維が伸長して柔らかくなる。

2 次の毛皮及びそのクリーニングに関する記述で、() に当てはまる語句の組合せとして、正しいものはどれか。

毛皮は、高温、(A) に弱い、虫が付きやすい等の特徴がある。クリーニングについては、(B) クリーニングにより行う。仕上げの際は、熱に弱いので、(C) にのみアイロンをかける。

	A	B	C
ア	乾燥	ウェット	裏地
イ	高湿度	ドライ	表地
ウ	高湿度	パウダー	裏地

3 次の合成皮革製品に関する記述のうち、誤っているものはどれか。

ア ドライクリーニングは石油系で行い、溶剤が残留しないように完全に乾燥させる。

イ スチームアイロン及び浮かしアイロンがけはしない。

ウ 劣化を抑制するため、ビニール袋に入れて保管する。

4 次の汚れの内容とその種類の組合せのうち、いずれも正しいものはどれか。

ア 汗 — 水溶性汚れ
ペンキ — 不溶性汚れ

イ 果汁 — 水溶性汚れ
たんぱく質 — 油性汚れ

ウ 化粧品 — 油性汚れ
墨汁 — 不溶性汚れ

5 次のうち、繊維素材がポリエステル 100%の場合に対応する、JIS L 0001 によるアイロン処理のための表示記号として、正しいものはどれか。



6 次の繊維加工に関する記述のうち、誤っているものはどれか。

ア 起毛加工 — 布に接着剤を塗った後に、静電気を帯電させて、布面に細かく短い 0.1~5.0mm 程度の繊維の毛羽（フロック）を振動や静電気により垂直に植え付ける加工

イ ピーチ加工 — ポリエステルの細かいマイクロファイバーなど合成繊維を用いた織編物の表面を軽く起毛し、ソフトでサラッとした感触とする加工

ウ モアレ加工 — 絹、レーヨン、アセテートなどのフィラメント織物に、木目や波形、あるいは雲状の模様を付ける加工

7 次のボタンに関する記述のうち、正しいものはどれか。

ア ナイロンボタンは、強度があり割れにくく、耐摩耗性があるが、耐熱度は高くないのでアイロンは当て布を使用し、直接当てない。

イ ユリアボタンは、尿素樹脂などを原料とし、堅ろう度が良好で耐薬品性や耐熱性にも優れ、漂白剤は塩素系のみが使用できる。

ウ 真鍮（しんちゅう）製の金属ボタンは、学生服や婦人スーツ等に幅広く使われ、ドライクリーニングや水洗いが可能で、漂白剤も使用できる。

8 次のウェットクリーニングに関する記述のうち、誤っているものはどれか。

ア 毛素材で飲食物汚れのある子ども用外衣は、対象になる。

イ 素材へのダメージを抑えることを優先するため、純粋な水溶性汚れでも半分程度しか除去できない。




ウ 酸化等により除去しにくくなった汚れは、ほとんど除去できない。

9 次のA、B、Cの記述と繊維素材名の組合せとして、正しいものはどれか。

A	PET、PTT、PBTの総称で、ウォッシュ・アンド・ウェア性、耐光性などに優れる。衣料用では異形断面糸や超極細繊維が開発され、用途を広げている。
B	コットンリンターを銅アンモニア溶液で一度溶かしてから紡糸して作られる。光沢と滑りの良さから高級裏地や婦人用インナーが主な用途である。
C	ポリアミド系の合成繊維で、スポーツ衣料や下着、ストッキング等に多く用いられている。欠点は、日光やガスなどによる黄変で、白や淡色のものでは経時変化が目立ってくる。

	A	B	C
ア	ポリプロピレン	アセテート	ナイロン
イ	ポリエステル	レーヨン	アクリル
ウ	ポリエステル	キュプラ	ナイロン

10 次の JIS L 0001 による表示記号とその意味の組合せとして、正しいものはどれか。

	表示記号	表示記号の意味
ア		液温は、40℃を限度とし、手洗いによる洗たく処理ができる。
イ		日陰でのつり干し乾燥がよい。
ウ		塩素系及び酸素系漂白剤による漂白処理ができる。